

GU^{ibanez}TAR
CARD

Ibanez
Tomorrow's Name In Guitars

CONTENTS

STRETCH THE STRINGS/弦の巻き方.....	4
NECK ADJUSTMENT/ネック調整.....	4
ACTION SETTING/弦高調整.....	6
INTONATION ADJUSTMENT/イントネーション..	9
HIGHT ADJUSTMENT OF PICKUP /ピックアップの高さ調整.....	10
GUITAR CARE/ギターケア.....	11
CONTROLS/コントロール.....	12
EQ SYSTEM/イコライザーシステム.....	20
TRI SOUND SWITCH/トライサウンドスイッチ..	23
WIRING DIAGRAMS/配線図.....	24

INTRODUCTION

この度は、IBANEZギターをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。IBANEZギターは、クラフトマンたちの誇りと完璧な技術、そして数多くのプロフェッショナルプレイヤーの意見の結晶によるものです。こうして選び抜かれた一本一本のギターを、御使いになるあなたが、あなたに合ったセッティングを行ない、常にベストコンディションに保つ事によって良いプレイヤーとなるこれがIBANEZの考えです。このギターケアブックに書かれた簡単な手入れと知識は、ほんのワンポイントではありますが、いつもギターのそばに置いて、あなたも“良いプレイヤー”となって下さい。



STRETCH THE STRINGS

弦の巻き方

弦の巻き方には何種類がありますが、IBANEZでは次の方法を用いています。



この時、ストリングポストには、1・2・3弦側で約4回、4・5・6弦側で約3回程度、上部から下部へきれいに弦を巻いて、余った部分はニッパー等で出来るだけ短く切っておいて下さい。

弦の交換時期には、切れた場合を除いて明確な決まりはありませんが、弾いていて何となくテンションが弱くなったり、音がこもって聴こえる、あるいはチューニングがくるいやすくなった時、交換時期が近づいたものと思って下さい。

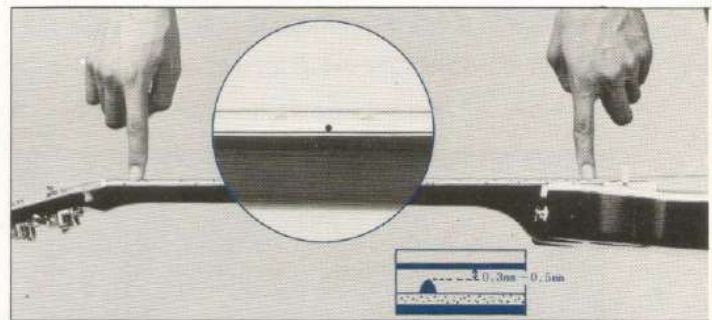
IBANEZでは、弦交換がすばやく出来るクイックチェンジ、又はジブラルタルテールピースを用いています。弦のホールエンドが確実に溝の奥に入るように確認して下さい。

NECK ADJUSTMENT

ネックの調整

ネックに加わるテンションは、様々な要素が考えられますが、特に弦のゲージや高さを変えた場合に大きく変化してしまいます。こういった場合には、ネックに内蔵されているトラスロッドを回転させて、ネックの調整を再度行なう必要があります。

- (1)全ての弦を、A-440Hzを基準に正確にチューニングします。
- (2)6弦の第1フレットを左手で押さえ、右手で6弦の最終フレットを押さえます。
- (3)この状態で、6フレットでの弦の下部とフレットの上部との間隔をチェックし、0.3mm~0.5mmであれば適当です。



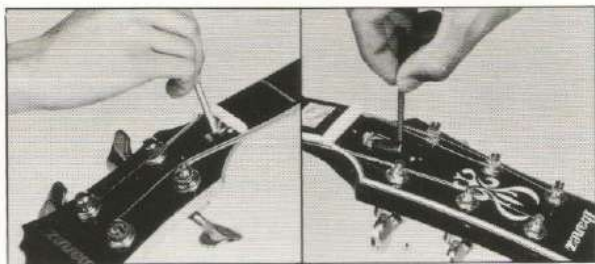
- (4)同様にして、1弦側もチェックして下さい。
- (5)この時、もし弦が6フレットに触れていたら、逆ぞりになっています。

ネックの状態を目で判断することは、フレットや指板の微妙な関係から、必ずしも正しいとは言えません。FEELER GAUGEという定規で計測するのが正式ですが、普通の直定規でも代用できます。ネックに力を加えたり、弦に触れたりしない様に、注意深く測定して下さい。

チェックが終わったところでギターへのヘッドピースにあるプラス、又はプラスチックカバーの下にある(モデルによってはネックの付け根側にあります)トラスロッドを、次の方法で調整して下さい。



WARPED NECK (順ぞり) の場合は、ヘッド側からブリッジの方を見て右へ回してトラスロッドを締めます。BOWED NECK (逆ぞり) の場合は、逆に左へ回してトラスロッドを緩めます。いずれも、ギターに付属の六角レンチを使用して下さい。この時、一度にトラスロッドを回すのではなく、弦を一度完全に緩めて、4分の1回転程度ずつ回転させ、再びチューニングしてからネックの状態を見る事を繰り返し行って下さい。



又、トラスロッドを締める際、無理に回し過ぎると破損したり折れたりする事がありますので、注意深く行って下さい。硬くて回らない時や、いくら緩めてもBOWED NECKが直らない場合には、お手数でも、一度ギターをお買い求めになった小売店にて、相談してみてください。

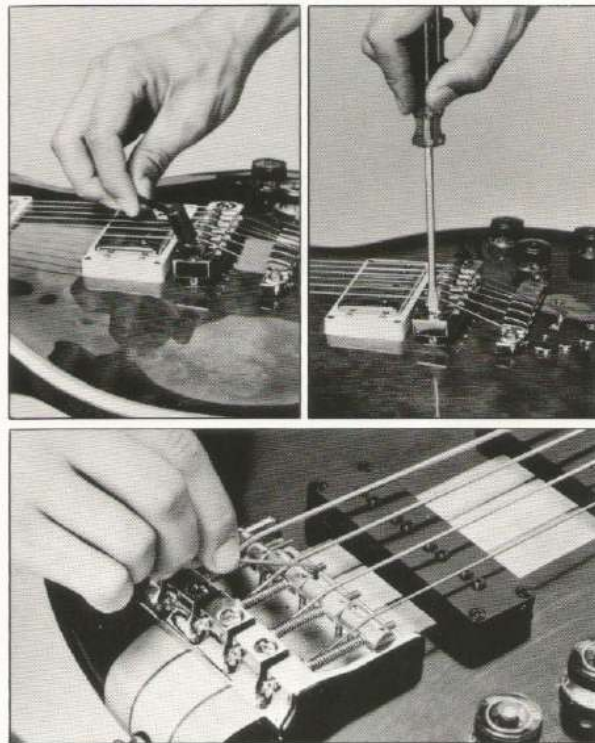
ACTION SETTING

弦高調整

ギター用語で、“アクション”とは、弦のフレットからの高さを意味します。IBANEZギターのアクションは、一般使用のもとでどなたにもフィットする様に調整され

ていますが、ヘビーなピッキングをしたり、逆に軽いストロークでプレイしたりする方は、それに合ったアクション・セッティングを行なった方が、よりシビアな表現が可能となります。

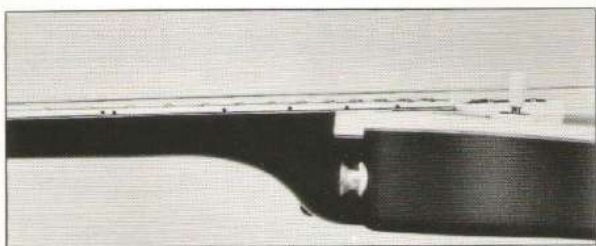
すべてのIBANEZギター、ベースには、簡単にアクションの調整の出来るブリッジがマウントされています。特に、アーティストシリーズに採用されているジブラルタルブリッジは、アクションを調整した後、しっかりとブリッジをロックする機構になっています。これにより弦の振動を余すところなくボディに伝える事が出来ます。



●ジブラルタルブリッジの調整方法

- (1)ブリッジ両端のナットを、付属の六角パイプレンチで緩めます。
- (2)マイナスイドライバーで高さを調整します。
- (3)パイプレンチでナットを締めてロックします。

アクション・セッティングは、12フレット上の場合と14フレット上の場合の2通りありますが、IBANEZギターは、14フレット上で次の数値が基準となっています。



	1 ST.	6(4) ST.
ALL SOLID	1.5mm	2.0mm
SEMI ACOUSTIC	1.5mm	2.0mm
FULL ACOUSTIC	1.7mm	2.3mm
ALL BASS	2.5mm	3.0mm

尚、弦高については個人差があり、上記の数値がベストとは言えませんが、低すぎるとビリつきの原因となったりしますので、注意して調整する様にして下さい。

アクション・セッティングを行なう時はプレイする時と同じようにホールドして計測して下さい。ギターを机

の上に置いたり、ネックに力を加えたりすると、ネックのテンションを変えてしまい、正しく計測することが出来なくなります。

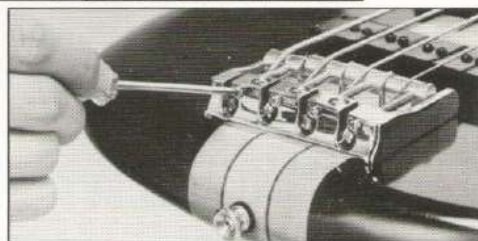


INTONATION ADJUSTMENT

イントネーション

イントネーション・アジャストとは、1フレットから最終フレットまで、正しい音程が得られる様にする事です。これが正しく合っていないと、たとえローポジションでチューニングが合っても、ハイポジションできれいなコードが出なかったり、バンドアンサンブルがくずれて不快な音になったりしますので、正しく調整して下さい。

ギターチューナー等を用いて、12フレット音と、12フレットでのハーモックス音を比べ、12フレット音の方が低い時はネック側に、高い時はその逆方向にブリッジを移動させます。



イントネーション・アジャストは、必ずネック・アジャストとアクション・セッティングが終わってから行なって下さい。

INTONATION ADJUSTMENTの必要な時

- 弦の種類を変えた時
- 弦のゲージを変えた時
- ネック・アジャストを行なった時
- アクション・セッティングを行なった時

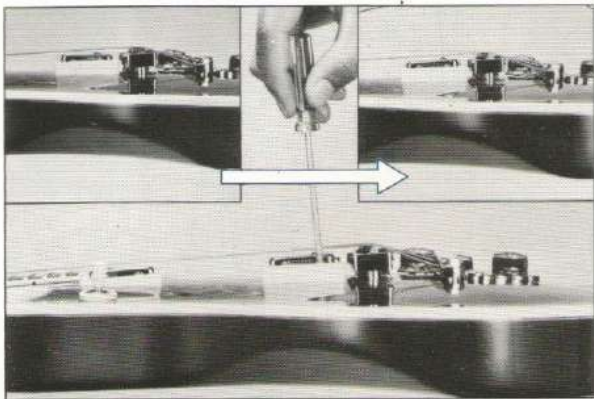
HIGHT ADJUSTMENT OF PICKUP

ピックアップの高さ

現在のエレクトリックギターの殆んどは、ピックアップの高さ調整が可能で、より幅広い音のバリエーションをつくる事が出来ます。しかし単にピックアップを弦に近づければ良いという事ではありません。上げ過ぎると磁力により弦振動のバランスがくずれ、ビビりの原因になったりします。又、下げ過ぎるとパワーが無くなりアタックが低下したりします。自分のアタックや好みの音を考えるのと同時にこういった事も含めて調整する事が必要です。

例えば、あのGEORGE BENSON は弦からピックアップを遠ざける事で、大変クリアーで美しい音作りをしSTARZのBRENDEN HARKIN はピックアップを出来る限り近づけ、最大のアタックとセンシティビティーを得ています。

ここでは、IBANEZギターにもっとも適した数値を記しますので、これを基準にピックアップサイドのネジを回して調整して下さい。



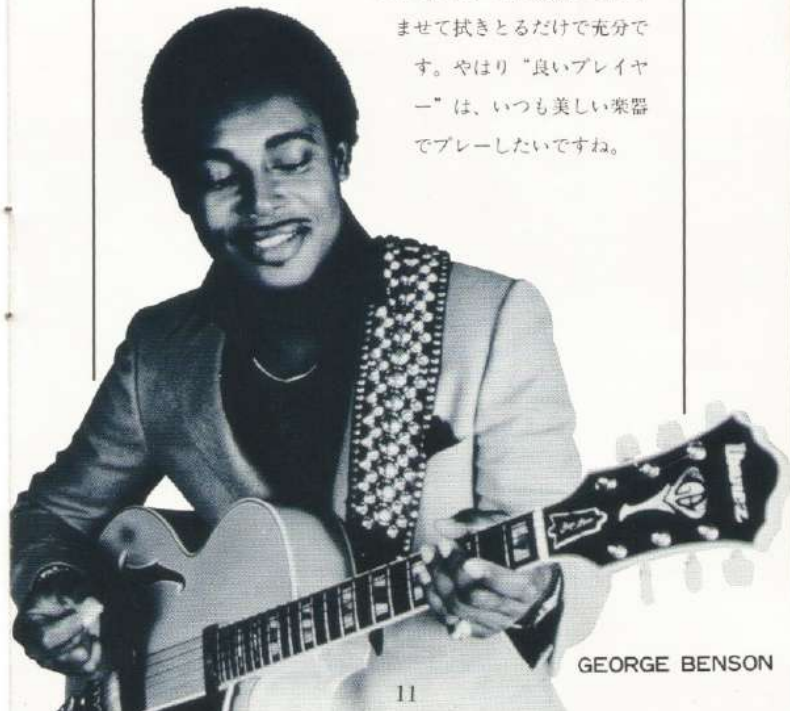
最終フレットを押さえ、アジャストスクリューと弦との間隔が2mm~3mmに、又弦とピックアップが平行になる様に調整します。

GUITAR CARE

ギターの楽しみのひとつに、どこへでも一緒に持ち運べる事があります。ところが、例えば自動車のトランクの中は、冬は冷凍室、夏はオープンと化してしまう事を知っていますか？ トランクに長時間入れておいたギターを急に取り出したりすると、取り返しのつかないダメージを与える事になりかねません。同様に高い湿度はのり付け部分のはがれ、低い湿度はクラックの原因にもなり得ます。ソフトケースに入れたまま長時間立て掛けておくのも考えものです。ギターは木、まさに生きています。保管と移動には充分気を付けて下さい。

ギターをいつもきれいにしておく事、これも簡単ですが重要な事です。プレイした後、ギター全体、特にネック、指板、弦、金属パーツについて汗や油をやわらかい布でしっかり拭き取って下さい。弦を交換する時もナットやブリッジの溝に汚れがないか確認して欲しいものです。ギターのためにも良質のポリッシュをおすすめします。研磨剤を含んだもの、シンナー、アルコール系薬品を使つての手入れは禁物です。特にゴールドパーツは表面が大変やわらかいのであまり強く拭くと艶がなくなる事がありますので注意して下さい。ケース

の手入れは、水か洗剤を布に含ませて拭きとるだけで充分です。やはり“良いプレイヤー”は、いつも美しい楽器でプレーしたいですね。



GEORGE BENSON

CONTROLS

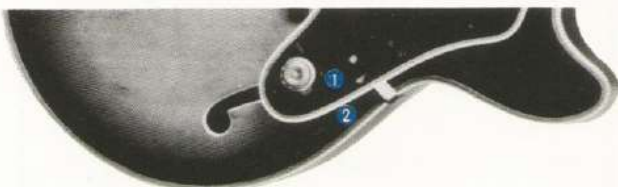
FULL-SEMI ACOUSTIC GUITARS

JP20 1Volume 1Tone



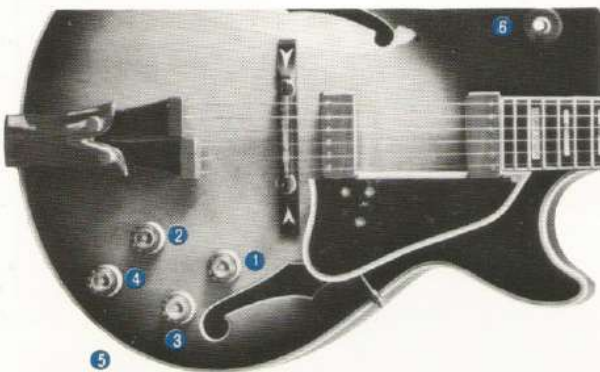
- ①Volume ②Tone ③Output

GB20 1Volume



- ①Volume ②Output

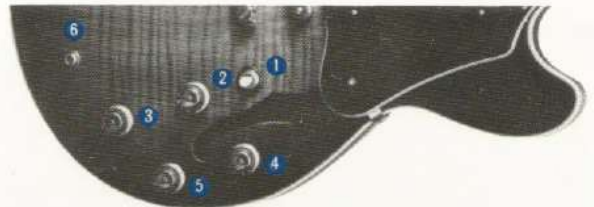
GB10 2Volume 2Tone



- ①Front Pickup Volume ④Rear Pickup Tone
 ②Front Pickup Tone ⑤Output
 ③Rear Pickup Volume ⑥Pickup Selector (3Way Toggle)

※通常のパッシブ型2Vol. 2Toneタイプです。

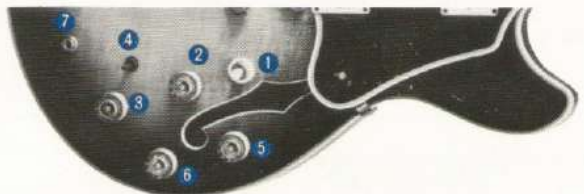
AS100-LR10 2Volume 2Tone



- ① Pickup Selector (3Way Toggle) ④Rear Pickup Volume
 ② Front Pickup Volume ⑤Rear Pickup Tone
 ③ Front Pickup Tone ⑥Output

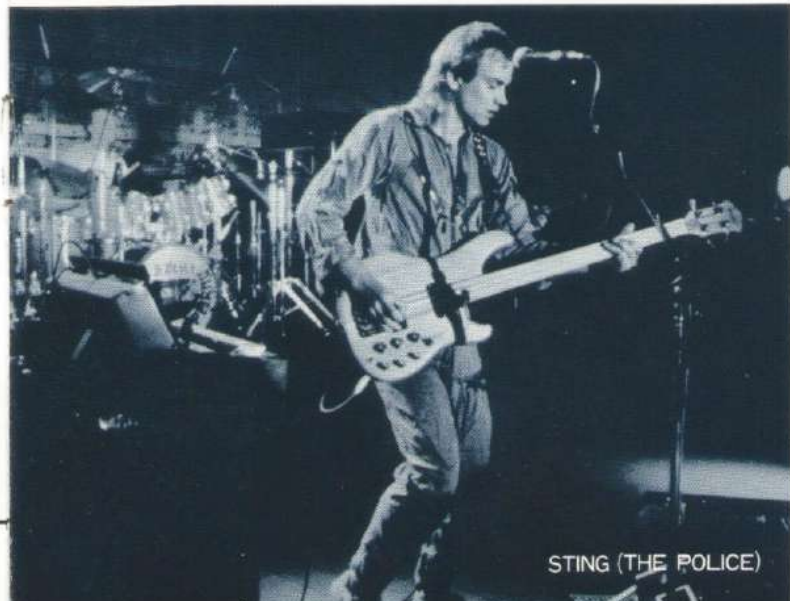
※通常のパッシブ型2Vol. 2Toneタイプです。

AS200 2Volume 2Tone 1Tri Sound Switch



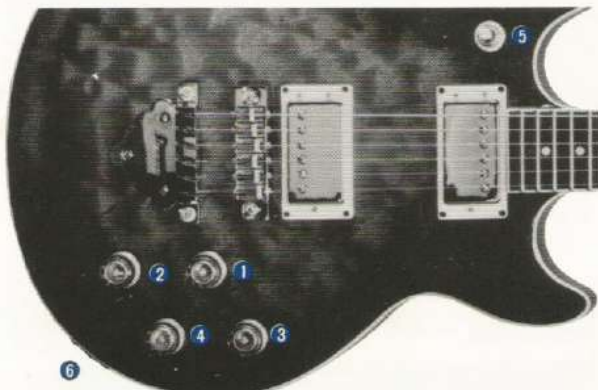
- ① Pickup Selector (3Way Toggle) ⑤Rear Pickup Volume
 ② Front Pickup Volume ⑥Rear Pickup Tone
 ③ Front Pickup Tone ⑦Output
 ④ Front Pickup Tri Sound Switch

※通常のパッシブ型2Volume 2Toneタイプに加え、フロントピックアップにトライサウンドスイッチが加わります。(トライサウンドの項参照)



SOLID GUITARS

AR100・105・112 2Volume 2Tone

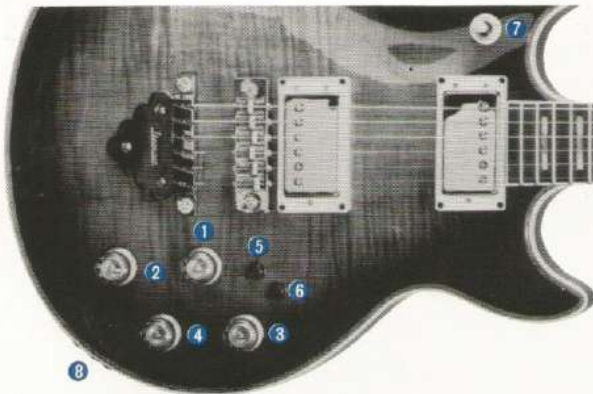


- ①Front Pickup Volume
- ②Front Pickup Tone
- ③Rear Pickup Volume
- ④Rear Pickup Tone
- ⑤Pickup Selector (3Way Toggle)
- ⑥Output

※通常のバッシブ型2Volume 2Toneタイプです。

AR300・305

2Volume 2Tone 2Tri Sound Switch



- ①Front Pickup Volume
- ②Front Pickup Tone
- ③Rear Pickup Volume
- ④Rear Pickup Tone
- ⑤Front Pickup Tri Sound Switch
- ⑥Rear Pickup Tri Sound Switch
- ⑦Pickup Selector (3Way Toggle)
- ⑧Output

※通常のバッシブ型2Volume 2Toneタイプに 各ピックアップの Tri Sound Switch(トライサウンドスイッチの項参照)が加わります。

AR500 1Volume 1Tone 2Tri Sound Switch 3Band EQ



- ①Master Volume
- ②Master Tone
- ③EQ Gain
- ④EQ Tone Bass
- ⑤EQ Tone Middle
- ⑥EQ Tone Treble
- ⑦Front Pickup Tri Sound Switch
- ⑧Rear Pickup Tri Sound Switch
- ⑨LED EQ Indicator
- ⑩EQ ON/OFF Switch
- ⑪Pickup Selector (3Way Toggle)
- ⑫Output

EQ使用方法

⑩EQ ON/OFF SwitchがUp(OFF)のとき

①、②、⑦、⑧、⑪のみ作動します。通常のバッシブ型 1Volume 1Toneに加え、それぞれのピックアップにトライサウンドが得られます。(トライサウンドスイッチの項参照)

⑩EQ ON/OFF SwitchがDown(ON)のとき

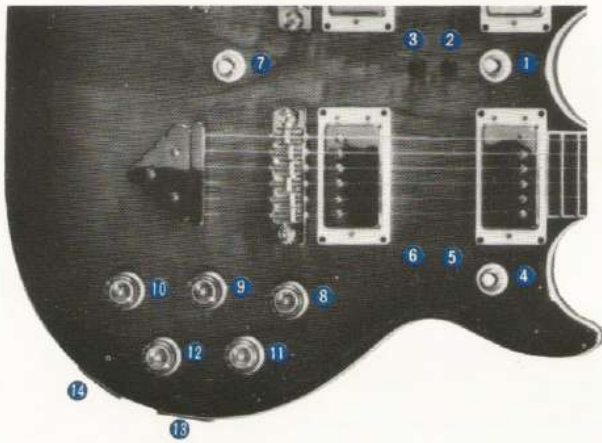
全てのコントローラーが作動し、LEDが点灯します。

③、④、⑤にはセンタークリック(中央で止まる)が付いており、その位置を中心に各々±15dBのイコライジング(③は±6dBのゲイン調節)が可能です。クリック位置の時、EQ ON/OFF Switchを切り換えても、音量、音質に変化はありません。又この場合も、⑦、⑧のトライサウンドが得られますので、全てにより、その音づくりは無限となります。(EQ使用例参照)

LEDは、バッテリーチェッカーにもなり、バッテリーの電圧が下がると、暗くなりますので、電池を交換して下さい。

AR1200

1Volume 1Tone 4Tri Sound Switches Stereo Output



- ①12 Strings Neck Pickup Selector
- ②12 Strings Neck Front Pickup Tri Sound Switch
- ③12 Strings Neck Rear Pickup Tri Sound Switch
- ④6 Strings Neck P.U. Selector
- ⑤6 Strings Neck Front Pickup Tri Sound Switch
- ⑥6 Strings Neck Rear Pickup Tri Sound Switch
- ⑦Neck Selector
- ⑧Master Volume (Both Neck)
- ⑨12 Strings Neck Master Volume
- ⑩12 Strings Neck Master Tone
- ⑪6 Strings Neck Master Volume
- ⑫6 Strings Neck Master Tone
- ⑬6 Strings Neck Output
- ⑭12 Strings Neck Output

※4個のピックアップ全てにTRI Sound Switchが付いています。
(トライサウンドスイッチの項参照) 両方のネックのマスターボリュームが付いていますので、それぞれのネックの音量バランスを設定したまま、全体の音量が可変出来ます。
アウトプットが、ネックごとに独立しているため、2台のアンプを別々に鳴らしたり、異なるエフェクターを接続する事が出来ます。又、通常の場合は、どちらか一方の Output だけ使用すれば、両方のネックの出力がモノラルで得られます。

DT300・400 2Volume 1Tone

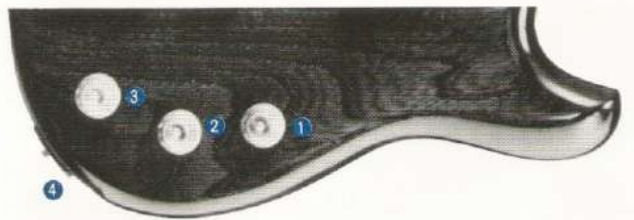


- ①Front Pickup Volume
- ②Rear Pickup Volume
- ③Master Tone
- ④Pickup Selector (3Way Toggle)
- ⑤Output

※通常のバッシヴ型2Volume 1Toneタイプです。

SOLID BASSES

MC824 1Volume 1Tone 1Pickup Balancer

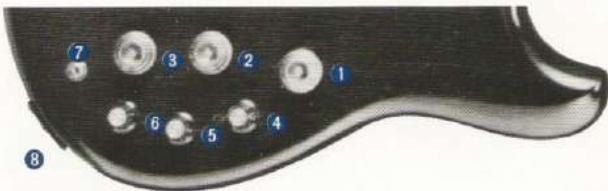


- ①Pickup Balancer
- ②Master Volume
- ③Master Tone
- ④Output

※①Pickup Balancerは、通常のトグルSW型のピックアップセレクターに変わり、フロントピックアップとリアピックアップのセレクトを、任意の割合で可能とします。最も右へ回した状態でフロントのみ、左へ回した状態でリアのみ、センタークリックの位置で両方のピックアップの音を同じ割合で拾う他、それぞれの中間（例えば2:1、1:2）を連続可変し、好みのピックアップバランスが1つのつまみで得られます。又、IBANEZオリジナルポットを使用する事により、どの位置でも、同じ音量が得られる様に設計されています。

MC924・940

1Volume 1Tone 1Pickup Balancer 3Band EQ



- ①Pickup Balancer
- ②Master Volume
- ③Master Tone
- ④EQ Tone Bass
- ⑤EQ Tone Middle
- ⑥EQ Tone Treble
- ⑦EQ ON/OFF Switch
- ⑧Output

EQ使用方法

⑦EQ ON/OFF SwitchがUp(OFF)のとき

④、⑤、⑥のEQ Toneは作動しません。①、②、③のみ作動し、通常のバッシヴ型1Volume 1Tone 1Pickup Balancerタイプとなります。(Pickup Balancerについては、MC824の項を参照)

⑦EQ ON/OFF SwitchがDown(ON)のとき

全てのコントローラーが作動します。④、⑤、⑥にはセンタークリック(中央で止まる)が付いており、その位置を中心に各々±15dBのイコライジングが可能です。(3つともセンタークリックの状態では、⑦EQ ON/OFF Switchを切り換えても、音量、音質に変化はありません。)又、EQがONの状態でも②、③は作動するため、イコライジングされたサウンドを更に微妙に変化させる事が可能です。(EQ使用例参照)

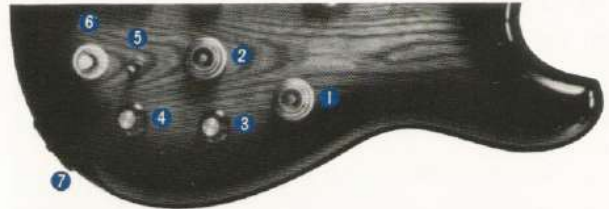
RS824 2Volume 2Tone



- ①Front Pickup Volume
- ②Rear Pickup Volume
- ③Front Pickup Tone
- ④Rear Pickup Tone
- ⑤Pickup Selector (3Way Toggle)
- ⑥Output

※通常のバッシヴ型2Volume 2Toneタイプですので、各ピックアップを独立して音量、音質調整ができます。

RS924 1Volume 1Tone 2Band EQ



- ①Master Volume
- ②Master Tone
- ③EQ Tone Treble
- ④EQ Tone Bass
- ⑤EQ ON/OFF Switch
- ⑥Pickup Selector (3Way Toggle)
- ⑦Output

EQ使用方法

⑤EQ ON/OFF SwitchがUp(OFF)のとき

③、④のEQ Toneは作動しません。①、②、⑥のみ作動し、通常のバッシヴ型1Volume 1Toneタイプとなります。

⑤EQ ON/OFF SwitchがDown(ON)のとき

全てのコントローラーが作動します。③、④にはセンタークリック(中央で止まる)が付いており、その位置を中心に±18dBのイコライジングが可能です。(2つともセンタークリックの状態では、⑤EQ ON/OFF Switchを切り換えても音量、音質に変化はありません。)

又、EQがONの状態でも①②は作動するためイコライジングされたサウンドを更に微妙に変化させる事が可能です。(EQ使用例参照)



●セッティング・サンプル

	迫力に 欠ける時	歯切れの 良い音	広がった 感じの音	不明瞭 な感じ	パンチのある サウンド
TREBLE					
MIDDLE					
BASS					

	抜けの良い サウンド	通りの良い サウンド	トレブル カット	ベースカット	ミドルカット
TREBLE					
MIDDLE					
BASS					

※2BAND EQ SYSTEMの場合も上表を参考にして下さい。

●バッテリー

イコライザーの付いているギター、ベースは、ケーブルのプラグをアウトプットジャックに差し込むだけで電源が入ります。使用しない時はプラグを必ず抜いて下さい。バッテリーは、通常使用のもとで約200時間使用可能です。音量が低下したり、歪んで聴こえる場合、交換時期が近づいています。(LED付の場合、バッテリー

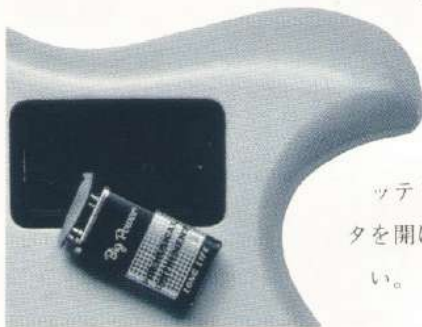
チェッカー兼用

ですので、暗くなります。)

本体裏側のバ

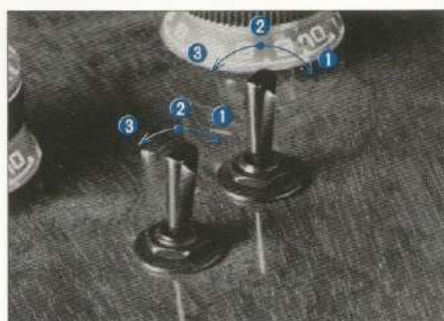
ッテリーボックスのフタを開けて交換して下さい。

い。



TRI SOUND SWITCH

トライサウンド スイッチ



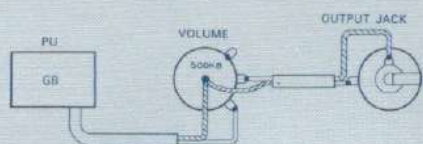
AR300, AR305, AR500, AR1200には全てのピックアップに、AS200にはフロントピックアップのみ、トライサウンド・スイッチが付いています。各々、次の様な接続になっています。

- ①UP……………パラレル接続
- ②CENTER……………シングルコイル接続
- ③DOWN……………ハムバッキング接続

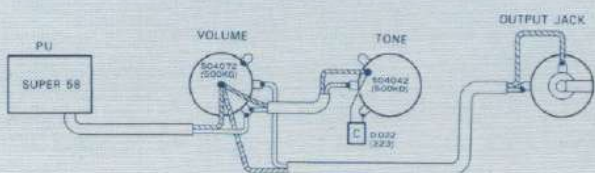
ハムバッキング接続は、ふたつのコイルを直列に継ぎその相乗効果によりノイズの一部分を打ち消す事が出来ます。いわゆるオーバードライブやディストーションサウンドにもっとも外用され、トライサウンドの中では最大のパワーが得られます。又、アンプを歪のない様にセッティングすれば、ギター本来の豊かで温かい音色となります。シングルコイル接続は、ふたつのコイルのうちアジャストスクリューの出ている方のコイルのみ接続します。ハムバッキング接続に比べパワーは低下しますがトレブリーで繊細な音となり、リズムカッティング等でその威力を発揮します。パラレル接続は、ふたつのコイルを並列に継ぎます。シングル接続とハムバッキング接続とハムバッキング接続の中間のパワーで、シングル接続の音よりも奥みのある、クリアーで美しい音色となります。この他、トライサウンドスイッチを用いる事で、同じピックアップでの音量変化をスイッチングで行ったり、微妙な音作りも思いのままとなります。

WIRING DIAGRAMS

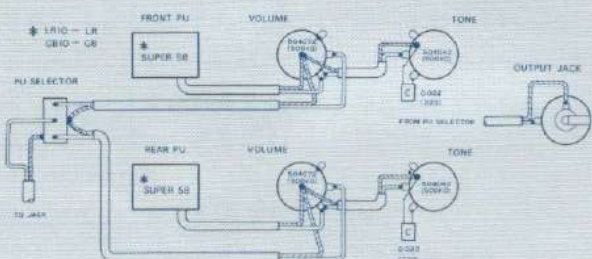
GB20



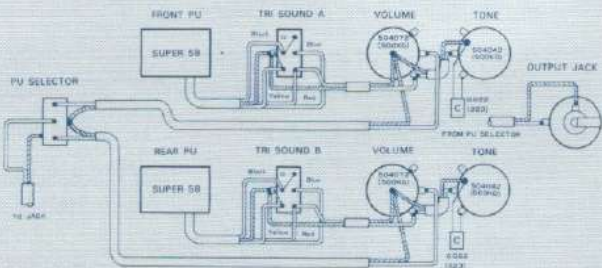
JP20



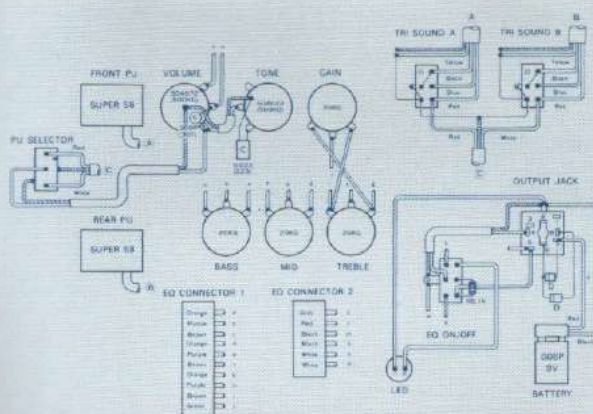
AR100·105·112·AS100·LR10·GB10



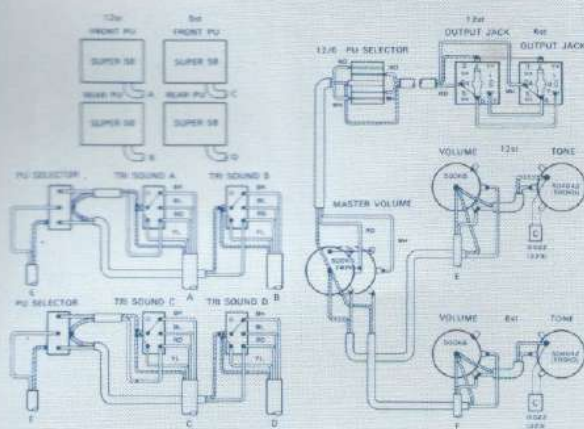
AR300·305



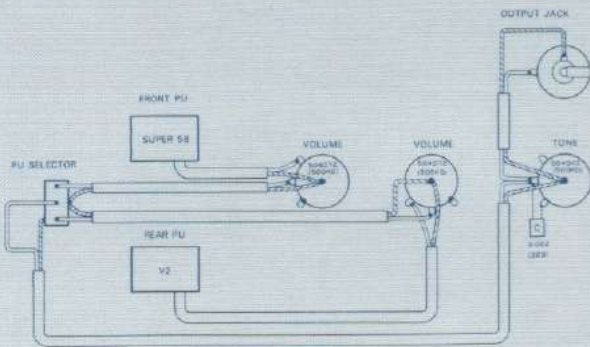
AR500



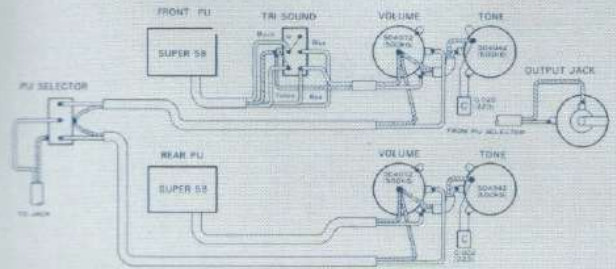
AR1200



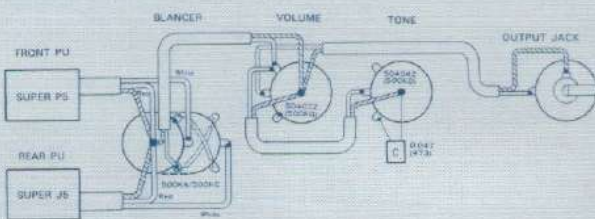
DT300-400



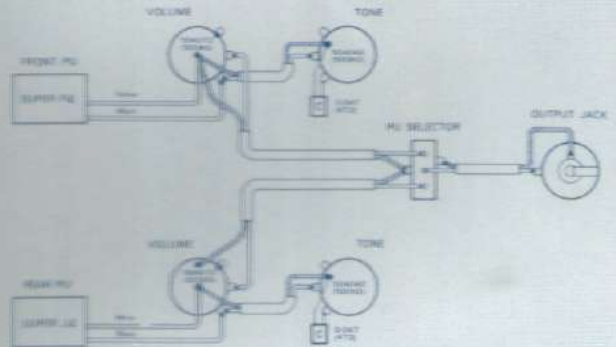
AS200



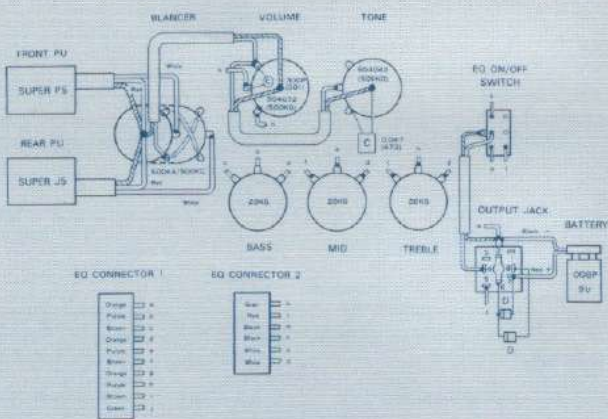
MC824



RS824



MC924-940



RS924

